

社会資本整備審議会 道路分科会 関東地方小委員会
(平成25年度第1回) 議事概要

1. 日時 平成25年11月15日(金) 19:30~21:30
2. 場所 九段第3合同庁舎 11階 共用会議室4
3. 出席者

[委員長]

石田 東生 (筑波大学大学院システム情報工学研究科教授)

[委員]

石渡 恒夫 (社団法人 神奈川経済同友会代表幹事)

小濱 哲 (横浜商科大学貿易・観光学科教授)

中村 文彦 (横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授)

二村真理子 (東京女子大学現代教養学部国際社会学科准教授)

牧野 昌子 (特定非営利活動法人
ちば市民活動・市民事業サポートクラブ代表理事)

[関東地方整備局]

道路部長 後藤 貞二

道路企画官 高井 嘉親

4. 議 事

(1) 挨拶

- ・ 関東地方整備局 道路部長

(2) 審議

- ・ 一般国道4号 栃木県矢板市～那須塩原市間の計画段階評価について
- ・ 一般国道20号 長野県諏訪市～下諏訪町間の計画段階評価について

<委員からの主な意見等>

■地域の課題、政策目標の案について

[栃木県矢板市～那須塩原市]

- ・ 概ね原案とおりました承。
- ・ 狭小な道路幅員に起因する歩行者の心理的な不安・ヒヤリハットや大気・振動といった面での負荷を、現況や課題、政策目標にわかりやすく整理した方が良い。
- ・ 東北道との役割分担や東北道の代替路としての観点を整理した方が良い。

[長野県諏訪市～下諏訪町]

- ・ 概ね原案とおりました承。
- ・ 歩行者や通学路の安全、踏切の安全なども整理をした方が良い。
- ・ 踏切問題は対策により、なくなるということでもいいか。
- ・ 中央道の通行止め時の代替路としての観点を整理した方が良い。

■意見聴取方法について

- ・ 概ね原案とおりました承。
- ・ 年末年始明けの意見聴取となるため、各委員から2週間を目途に事務局へ意見を提出する。